



2013-2014 R I 会長：ロン D. パートン
 R I 第 2570 地区ガバナー：中井 眞一郎
 会長：友野 政彦 幹事：西山 祐三
 例会日：木曜日 12：30～13：30
 例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケット・ホール
 Tel.04-2963-1111

会報委員長：関谷 永久 当番：関根 靖郎
 事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイソ斎竹 101 号
 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788
 Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

第 19 号 2787 回例会 2013 年 11 月 14 日 (木)

ビジター・ゲスト
 本庄ロータリークラブ
 パストガバナー

加藤 玄静 様

会長の時間 友野政彦会長

昨日の新聞に、来夏にも北海道で原発のゴミを封印する実験が始まるとの記事がありました。原発のゴミとは、使用済み核燃料からプルトニウムやウランを取り出した後に残る廃液のことで、これを安全に保管する場所が処分場です。現在日本国内に原発は 50 基ありますが処分場はありません。処分場を選定し、それが稼動するのは、早くても 2040 年代になるといわれています。海外ではフィンランドがこの問題では先行しており、8 月にフィンランドの処分場を見学して以来小泉純一郎元総理が「原発即時ゼロ」を訴え続けて話題になっています。今現在国内には 2 万 5 千本相当の使用済み核燃料があって、東京ドーム 80 個分の広さの処分場が必要だそうです。稚内から南に 50 キロの地点にある幌延町の深地層研究センターで、深さ 350 メートル地点に水平坑道が貫通し、封印実験はここを用いて行われます。実験では使用済み核燃料の代わりに電熱ヒーターを鉄鋼製の容器に入れて約 100 度にして粘土で覆って埋めます。これを約 5 年かけて容器の耐久性、地下水や地震の影響を調べるとの事です。しかし、実際の使用済み核燃料の場合、ガラスと混ぜて固めて容器に封入し 30～50 年かけて冷却した後、10 万年程度埋めるとの事です。私は 10 万年という時間は想像がつかないのです。今から遡ってみますと、古代文明はどれも数千年前、最後の氷河期(ウルム氷期)が終わったのが約 1 万年前でまだマンモスが生息していました。現人類がアフリカで誕生したのが約 10 万年前といわれています。翻って 10 万年後はどうなっているのかなど、人類の存在も含めて想像するのは困難です。国土が狭く人口密度が高く資源に乏しい日本のエネルギー政策は実に難しい問題です。

幹事報告 西山祐三幹事
 ガバナー月信のプリントは来週お持ちします。

●委員長報告 晝間和弘委員長
 プログラム委員会

12/12 の座禅例会ですが、12 時 30 分より行ないます。お弁当を食べました後、ゆったりとした服装での参加をお願いします。尚、車は可能な限りお寺の境内まで入ってきて頂ければと思います。

<出席報告> 木下登出席委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
39 名	23 名	58.9%	75.6%

事前欠席連絡 10 名

<ニコニコBOX> 滝沢文夫 S A A

大塚拓君～父・勲の葬儀にあたり、ご会葬・ご弔意を賜り、誠にありがとうございました。加藤国夫君～先月の万燈まつりありがとうございました。友野政彦君、石川嘉彦君、平岡達也君、吉永章子君、細淵克則君、西山祐三君、晝間和弘君、後藤賢治君～加藤 P G 卓話ありがとうございました。本日は宜しくお祈りします。

本日¥28,000 累計¥409,000

■訃報

所沢ロータリークラブ 鈴木欣三様(享年 91 歳)
 11 月 11 日逝去 通夜 11/20 18 時より
 告別式 11/21 11 時～12 時半
 場 所 所沢市斎場

■回覧、配布物

- ① 入間万燈まつり実行委員会より協賛御礼
- ② RI2570 地区派遣学生 10 月次報告書
- ③ ハイライトよねやま 164
- ④ 埼玉県腎・アバンク設立 25 周年記念誌について
- ⑤ 12/12 座禅会出欠表
- ⑥ 12/19 クリスマス家族例会出欠席表
- ⑦ 他クラブ週報&例会変更のお知らせ
- ⑧ 週報 18 号

講師卓話

「規定審議会を通して、今後のロータリーは」

本庄ロータリークラブ 加藤 玄静様 様

私が規定審議会に行ってきた、向うでの様子を少しお話させていただきます。又、今回 200 提案された議題の採択・否決された一覧を友野会長がエレクトの時に鈴木ガバナーの意向を受けて一度編集したものを、今日はお持ちいたしました。



①ロータリークラブの範囲と諸目的

- ・個々の会員の向上
- ・会員の事業における現実と理想の両面における向上
- ・会員の同業者及び専門職全体の向上
- ・会員の家庭、地域、国及び社会全体の向上

②ロータリーには、変えずに守るべき重要な二つの事柄が存在

- ・ロータリーの会合は、その活気を得る為に決して酒類による間違っただけの勢いに頼ってはならない
- ・ロータリーの会合では、スピーカーは無意味で価値のない冗談を言うてはならない

③ロータリーが大きく変わってきた点

1. 1 業種 1 名が、5 名又は会員数 51 名以上のクラブは 10%
2. 女性の入会が承認 (1989 年) . . . 会員数全体の 15%
3. 職業を持たない人の入会が承認 (2013 年規定審議会)
4. 例会場を持たない、Eクラブの承認 (2010 年規定審議会)
5. DLP CLP の導入
6. 5 大奉仕に分類
7. クラブの役員・理事構成の変更
8. 地区・クラブに、研修リーダー及び研修委員長を置く
9. R財団「未来の夢計画」の導入 (2010 年 7 月)
10. 出席免除の 65 歳以上の年齢制限を廃止 (2013 年規定)
11. 例会開催前後 2 週間以内にメイクアップする

④特に地区・クラブに反映されると思われる案件

- ・クラブ報告の規定を改定し、証明された報告は会員に配布する
- ・クラブ幹事を理事会のメンバーにする
- ・同一クラブへの再入会の入会金を免除する (今年から)
- ・出席免除の 65 歳以上の年齢制限を廃止する
- ・仕事をしていない方を入会を認める
- ・名誉会員が R I 徽章を着用する事を認める (今年から)
- ・人頭分担金を 5 か年連続増額する事

- ・地区協議会を地区研修協議会に名称を変え、内容を明確にする

(ロータリーを辞めていく人は、圧倒的にロータリーを理解しないでやめていっている。国際ロータリー 123 万人のうち 10 年間で 110 万人が入り替わっており、如何に国際ロータリーでも研修不足だったと感じ、一生懸命クラブのリーダーと地区のリーダーには勉強して頂く)

- ・第 5 部門新世代を青少年に名称をかえる
 - ・ガバナーの任務を改正し、規定審議会後クラブ定款・細則を直ぐに変更されているか指導する
 - ・ガバナーノミニーノミニーをガバナーノミニー・デジグネート (候補) と呼ぶ
 - ・試験的プロジェクトを 200 から 1,000 に増加する
 - ・最低額を排除し、10 名以下のクラブに財務的罰則を加えない
 - ・会員身分を提供する
 - ・本クラブの奉仕プロジェクトその他のイベントに参加するべきものとする
 - ・R L I を R I の常設プログラムに指定されるよう、理事会に付託される
 - ・今後予想される問題点 例会頻度, 会員身分, メイクアップの改定・入会金廃止・人頭分担金
- 以上の案件を自分のクラブでチェックして頂き、事業計画書に反映させてください。

規定審議会とは一言で言えば、手続要覧を自分たちの考え方で変えられます。今回提案された立法案は 200 件。日本からの提案は少なく、当地区からは 0 でした。新しいロータリーを目指すために、地区やクラブで検討しなければならないでしょう。

国際ロータリーのスローガン「入りて学び 出でて奉仕せよ」とは例会の場所に来て 1 つでも覚えて、出たら実践していく事ではないでしょうか。本日はありがとうございました。

会報委員会 (関谷・平岡・忽滑谷)

